

特別展「いつだって猫展」中間報告

1. 名称： 特別展「いつだって猫展」
2. 主催：「いつだって猫展」仙台展実行委員会（仙台市博物館・ミヤギテレビ）
3. 後援：宮城県、宮城県教育委員会、宮城県文化振興財団、仙台市市民文化事業団、河北新報社、毎日新聞仙台支局、朝日新聞仙台総局、読売新聞東北総局、産経新聞社東北総局、日本経済新聞社仙台支局、仙台リビング新聞社、岩手日日新聞社、山形新聞・山形放送、福島民友新聞社、NHK 仙台放送局、TBC 東北放送、仙台放送、KHB 東日本放送、エフエム仙台、ラジオ 3FM76.2、テレビ岩手、福島中央テレビ
4. 会期：平成 31 年 4 月 19 日（金）～6 月 9 日（日） 開館日数 46 日間
休館日 毎週月曜日（ただし、4 月 29 日、5 月 6 日は開館）、5 月 7 日（火）
開館時間 9:00～16:45（入館は 16:15 まで）
5. 会場：仙台市博物館 テーマ I 展示室、企画展示室、コレクション II 展示室
6. 観覧料：一般・大学生 1,300 円（前売 1,100 円）、高校生 700 円、小・中学生 500 円
7. 展示構成：

第 1 章 江戸の暮らしと猫	第 2 章 化ける猫
第 3 章 人か猫か、猫か人か	第 4 章 福を招く猫
第 5 章 おもちゃ絵になった猫	
8. 関連イベント：
 - (1) 記念講演会①（申込制・聴講無料）
日時：4 月 20 日（土） 13:30～15:00 会場：博物館ホール 参加 112 人
講師：津田卓子氏（本展企画者・名古屋市博物館学芸員）
演題：「江戸の猫ブーム」
 - (2) 記念講演会②（申込制・聴講無料）
日時：5 月 11 日（土） 13:30～15:00 会場：博物館ホール 参加 87 人
講師：石黒伸一朗氏（村田町歴史みらい館専門員）
演題：「東北の猫たちと人とのホットな関係ー民俗事例を中心にー」
 - (3) 招き猫絵付け体験（申込制・参加費 500 円）
日時：5 月 12 日（日） 午前の部：10:00～正午、午後の部：13:30～15:30
会場：仙台市博物館講習室 参加 午前の部 28 人、午後の部 28 人
講師：館職員
 - (4) プレイミュージアムイベント 「あなたも摺師ー猫版画ー」 会期中
参加計 2,025 人（大人 1,396 人、子ども 629 人）※1 日平均約 60 人、5 月 26 日現在
 - (5) うちの猫自慢 会期中 掲示枚数 345 枚（5 月 26 日現在）
 - (6) ^{にゃんにゃん}2 の日先着プレゼント 5 月 22 日（水） 先着 222 名に粗品プレゼント。
 - (7) 猫またクイズ 自由参加型 会期中 参加約 4,500 人（5 月 26 日現在）
 - (8) 人気にゃんキング 自由参加型 会期中 参加 9,392 人（5 月 26 日現在）
 - (9) ミュージアムセミナー 4 月 21 日（日） 10:00～11:30 参加 34 人
 - (10) 友の会広報セミナー 4 月 22 日（月） 13:30～15:00 参加 88 人
9. 観覧者数：24,163 人（1 日平均約 711 人、5 月 26 日現在）